

平成28年7月14日

## 研修報告書

松戸市議会議員  
大塚 健児

研修:あなたの自治体の財政を確認

講師:森裕之(立命館大学)

日時:平成28年7月14日(木) 14時~16時半

場所:アットビジネスセンター東京駅八重洲通り

次第:1. 一般財源と特定財源

2. 地方税(一般財源)

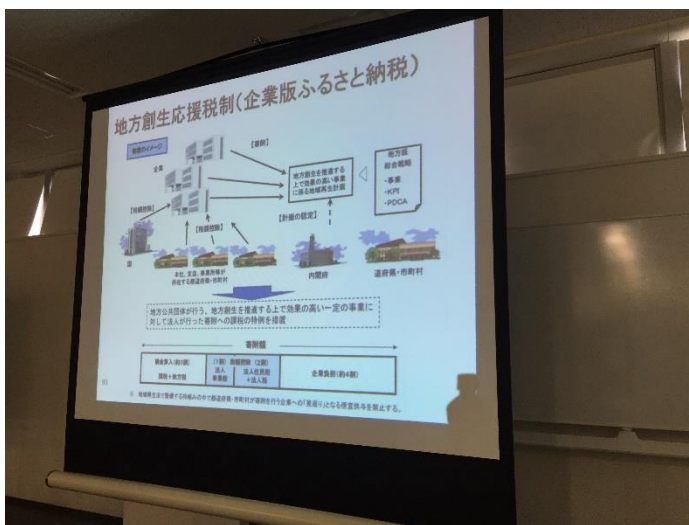
3. 国庫支出金(特定財源)

4. 地方債

5. 歳出

6. 財政力指数と経常収支比率

【研修報告】



1. 一般財源と特定財源

歳入についての説明。

2. 地方税(一般財源)

地方税の区分、住民税、固定資産税、法人事業税などの説明。

3. 国庫支出金(特定財源)

地方交付税と国庫支出金の違いについて説明。また近年の国庫支出金の傾向と問題点について説明。

#### 4.地方債

地方債は悪いものではないという説明。また近年の地方債発行の状況、借入先等の説明。

#### 5.歳出

目的別歳出と性質別歳出の説明。

#### 6.財政力指数と経常収支比率

松戸市の決算カードを見ながら詳しく説明。

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額

経常収支比率＝経常経費充当一般財源÷経常一般財源等×100

また、財政健全化についての説明。

健全段階⇒財政の早期健全化(計画の策定をし、議会の議決が毎年必要)⇒財政の再生

#### 【感想】

一概に決算カードの数値だけを見て、自治体の財政力を判断できない。

本当に市民サービスが行き届いているのかをしっかりと把握した上で、財政削減も考えていくべきである。そして同じくらい大切なのが国の動きである。国がどういう方向性をもっているかを知っておかないと、地方交付税や国庫支出金の配分がされない。

目の前の枝を見るだけでなく、大きな森全体を見なければ松戸市財政は語れない。

以 上